

定期巡回・随時対応型訪問看護介護事業 ぐりっと定期巡回【介護・看護一体型】
2024年 第4回 介護・医療連携推進会議 議事録

日 程 令和6年3月27日(水)11:00—11:30

方 法 ぐりっと洛西1階相談室(京都市西京区大枝北福西町3-2-18。スーパーマルシゲ前の商店街内)にて会議

参加者 一般社団法人西京医師会西京区在宅医療・介護連携支援センター様

小泉こずえ様

京都市杓掛地域包括支援センター様 山口 貴也様

ヘルパーステーション洛らく様 小林 馨様(欠席)

地域の代表者様 中川勝雄様 中川順子様(欠席)

利用者の代表者様 T・O様(Zoom参加)

ぐりっと定期巡回【介護・看護一体型】村田 陽平・宮川 亜沙美

看護師 堤 風馬(欠席)

司 会 ぐりっと洛西 石田 (書記:ぐりっと洛西 加藤)

議題・内容

1 事業所の利用者状況

- 運営状況の報告及び評価

月別利用者数:7名・訪問回数:介護1日2~5回、看護週1回、看護師のアセスメント月1回、
月別訪問件数:70~134回・1回あたりの訪問時間:20分~30分程度・訪問エリア:西京区

2 主な活動、出来事などを報告

- 自己評価・外部表評価・評価表について説明します。
評価表をご参照いただき、自己評価内、実施状況で「できていない」点や改善点を報告。

自己評価としては、大きなトラブルなく安定した支援が行えている。毎月のモニタリングでほぼ目標達成できている。支援内容もスタッフ間で相談して必要に応じて変更または追加しながら対応しています。利用者様からは「お任せするから、その方が安心やわ」と仰ってくださっています。また、看護との情報共有を行いながら連携とれている。ご家族の満足度は良い。

- 事故及びヒヤリ・ハット事例の報告及び改善措置の評価
・ご夫婦でお住まい、ご夫婦ともに定期巡回サービス利用中。朝のデイの送り出し支援にて内服薬を誤薬させてしまうことがあった。 対応策:薬には、ご主人様の記名しかなかったため、ご夫婦ともに薬に記名をしていただく事。お薬カレンダーへも名前を記載し各事業所間で情報共有していく。また、ヘルパーが服薬する際に、日付、本人の名前を本人の前で読み上げ誤薬がないように努める。
・定期巡回サービスは時間によって支援内容が違うため、新人介護スタッフ育成の際に、伝達不足になることがある。
対応策:現状は、週間予定表等を活用し時間帯の支援内容の把握、説明に努め新人教育を行う。また、各担当者だけが説明できる状況ではなく、サービス提供責任者が情報を共有して不明な点等に対応できるようにしておく。

苦情・要望の受付状況の報告及び対応の評価

現在も「ゆっくり傾聴する時間の確保」ができており、現状はできる限りの要望に応えることができている。

また必要時には支援増回や延長行い対応するようにしている。利用者満足・ご家族の満足につながっている。

3 利用者又は利用者家族からの要望

利用者家族、遠方にお住まいの方が多く、一部の利用者様はラインワークスのグループチャットにて多職種のスタッフとご家族様で情報共有。

ご家族様の希望があれば支援内容の特記をメール送信している。

要望は特になし。業務連絡(老朽化による水道トラブル)、スケジュール変更(利用者と家族で外出希望)などがあった。

ご利用者の代表者様 T・O様(Zoom参加)より

「いつも来ていただいて助かっています。皆様のおかげで安心して暮らすことができています。ありがとうございます。」

4 地域から事業所への要望・質疑

消防署より救急車を呼ばれることが頻繁にあり疲弊しているため定期巡回に期待しています。

ぐりっど定期巡回の対応としては、状態変化があれば(バイタル数値等)時間間隔を狭め、訪問回数を増やしています。

緊急であれば、介護士、看護師が訪問する体制であり

緊急連絡先が看護へまず繋がるため、看護師の対応が多い。

内容もヘルパー的なことより看護的な事が多い状況です。

緊急時に看護師さんに訪問してもらえるのはご利用者様も安心で良い。

・要望その他

地域ケア会議など地域密着の事業所には参加お願いしたい。(参加により地域との連携に繋がる)

・要望ご意見(地域の代表者様より)

5 その他必要な事項

次回開催について 令和6年 9月頃予定。